

住みたい、住み続けたい

暮らしの第一歩は、安心して生活できる住まいと、仕事探しから。
宮若市は「住みたい、住み続けたいまち」を目指し、魅力ある暮らしの環境づくりに力を入れています。
ちょうどいいまち宮若市で、新たな一歩を踏み出すあなたをサポートします。

The first step to settling in is to find a secure place to live and a job. The city of Miyawaka aims to be a place where people want to live and remain and is taking the initiative to create an attractive living environment. We support those taking a new step forward in Miyawaka, a just-right city.



①江上さん家族
②お題を出し合って、みんなでお絵描き
③近所の公園での一コマ。体を動かすことが大好き!



①篠崎さん(写真右)と矢野さん(写真左)
②米だけでなく、アスパラガスも作り始めた
③農業機械もたくみに操る
④宮若うまい米コンクールで金賞を受賞



定住 VOICE 手厚い制度が移住の決め手 宮若市の居心地のよさを実感

宮若市で暮らし始めて約10年の江上さん家族。結婚当初は市外に住んでいたのですが、洋一郎さんの勤務地が福岡市になったことをきっかけに引っ越しを検討していたところ、宮若市は「定住奨励金制度」や「家賃補助制度」など、暮らしを応援する制度(P11)が充実していることを知り、すぐに移住を決めたそうです。「利用できる制度が簡単に調べられましたし、宮若市は情報発信がすごく丁寧。制度の内容も、他の地域と比べて手厚く、満足度が高いと思いました」。

現在は憧れのマイホームを、住宅団地「光陵WONDER! GARDENS」(P12)に建て、家族6人で暮らしています。周りには同年代の子どもを持つ家庭が多く、学校帰りに近所の同級生と遊ぶこともよくあ

るそうです。また親同士のつながりが強く、地域で子どもたちを見守り合う雰囲気があるのも安心だと言います。

休日には、市内の公園で子どもたちと遊んだり、長女・次女は所属する陸上クラブで汗を流したりと、充実した日々を過ごしています。「通勤も1時間程度、近くに飲食店やスーパーもありますし、生活する上で不便だと感じたことはありません。何より自然の中で遊べる場所がたくさんあるので、市外まで出かけなくても川で遊んだり、BBQをしたり。子どもたちが今しかできない経験をたくさん積めるこのまちは、とても居心地が良いです」と、無邪気に遊ぶ子どもたちを見つめながら微笑む江上さん。当たり前の日常が続く幸せを、噛みしめています。

Uターン VOICE 宮若市の食の魅力に惹かれ 二人三脚で米づくりに挑戦

「地元を離れてから『この野菜ってこんな味だっけ?』と思うことがよくあって。そこから食材に対して、どうやって作られたものかなど、関心を持つようになったんです」と話す篠崎さんは、宮若市で生まれ育ちました。一度離れたからこそ気付いた地元食材の魅力を、たくさんの人に知ってもらいたい。そんな思いから、当時福岡市で一緒に飲食店を経営していた矢野さんとともに、約10年ぶりに宮若市に戻り、農業を始めました。

矢野さんは北九州市出身でしたが、「お店でも宮若米を使っておいしさはよく知っていたので、一緒に頑張ろうとすぐに返事ができました」と移住を快諾。自然相手のコミュニケーションの難しさや、やりがいを感じる日々だと、新たな暮ら

しを楽しんでいます。

人に食べてもらうからには、自分が安心して食べられるものを。そう考えた二人は、農業を可能な限り使わないお米づくりに取り組んでいます。試行錯誤を積み重ねて育てたお米「ニ米女」は、県内各地の飲食店に卸され、予約で完売するほど評判を呼んでいます。さらに2021(令和3)年には、宮若うまい米コンクール(P18)で見事金賞を受賞しました。

「友人から『二人が作ったものになって子どもが残さず食べるようになったよ』と聞いた時には、すごくうれしかったです。宮若の農業を盛り上げられるように、これからも頑張ります!」そう目を輝かせて話す二人の挑戦は、まだ始まったばかりです。

プロフィール

えがみ よういちろう
名 前/江上 洋一郎さん

家 族/妻、長女(10歳)、次女(8歳)、長男(6歳)、三女(2歳)

最近の宮若ニュース/若い世代の人が続々と新しいお店を開いたり、活気づいています!

子どもと遊びに行く場所/西鞍の丘総合運動公園

おすすめの手土産/「瀬川菓子舗」や「Patisserie Himawari」のスイーツはどれもおいしく、喜ばれます。

Best3

1 市内に公園がたくさん 子どもが遊べる場所が豊富

2 手厚く分かりやすい制度 子育て世帯はとも助かる!

3 光陵グリーンパーク トレーニング室の利用料が安い!

プロフィール

しのぎ さち
名 前/篠崎 佐知さん

職 業/農家(米・アスパラガス)

移住して良かったこと/新鮮な食材が手に入るのど舌が肥えた...というより元に戻ったおかげで食事が楽しいです!

やの ちえ
名 前/矢野 智絵さん

宮若歴/3年(北九州市出身)

休日の過ごし方/温泉、ドライブ。二人でフラダンスもしています!

Our レコメンド

1 宮若米 ぜび宮若市の水で炊いてみて!

2 人が優しい 応援・協力してくれる人ばかり

3 季節・時間の流れが分かる 五感で四季を感じられます

暮らしを応援する取り組み・制度

家賃の補助や家探しのお手伝い、新たな交通手段の充実に取り組んでいます。
We are assisting newcomers with rent subsidies, helping them to find homes, and working on new transport options.

01 TEIJYU SOKUSHIN

夢のマイホーム取得を応援!

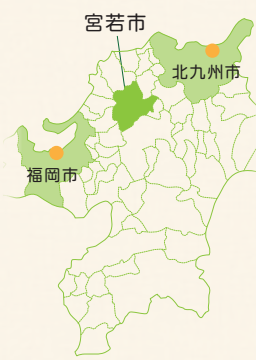
定住奨励金制度

市内に住宅を新築または購入した人を対象に住宅にかかる固定資産税相当額を奨励金として7年間交付します。

最長
7年間
交付

宮若市に家取得で
最高105万円

※年間上限15万円の交付を受けた場合
※毎年度10月末までに申請する必要があります



福岡市と北九州市まで約40分
アクセス

若宮インターを起点に、各方面にアクセスしやすいまち。

宮若市は、福岡市と北九州市の両政令指定都市のほぼ中間に位置し、九州自動車道を利用すると、両都市まで車で約40分でアクセス可能です。福岡・北九州方面への高速バスの停留所もあり、平日7時台には天神方面行きが、約14本も停車する好アクセスのまちです。
※詳しくはP29-30へ

対象者

宮若市に永住(定住)することを目的として、市内に自己の居住のための住宅及び土地を取得した人

次の場合は対象外

- 贈与や相続されたもの
- 現在、市内に住宅を所有している人が、この住宅を建て替え、またはさらに住宅を取得する場合
- 市税及び国民健康保険税並びに各種使用料などの滞納がある人
- 過去に宮若市から定住奨励金の交付を受けた人


対象住宅及び土地

対象となる住宅

- 2024(令和6)年12月31日までに取得し、登記が完了した住宅
- ※玄関、トイレ、台所、浴室及び居室があり、床面積が50平方メートル以上280平方メートル以下

対象となる土地

- 対象となる住宅を建築するために取得し、2024(令和6)年12月31日までに登記が完了した土地
- ※330平方メートル(100坪)を超える部分については対象外



詳しくはHPへ

02 TEIJYU SOKUSHIN

月々の負担を軽減!

家賃補助制度

市内の民間賃貸住宅にお住まいで、新婚世帯、子育て世帯の人に家賃の一部(月額上限2万5千円)を最長36カ月(3年間)にわたって補助します。

最高
90万円

宮若市の家賃補助
月々2.5万円

※最長36カ月(3年間) ※交付は年払いです
※原則として要件を満たして6カ月以内の申請が必要です

03 TEIJYU SOKUSHIN

気軽に住まい探し
空き家バンク

宮若市に住みたい人に空き家物件の情報を紹介します。



市内で増えている空き家の対策として、ホームページに空き家情報を掲載している「空き家バンク」。これは、空き家の賃貸・売却を希望する所有者から提供された情報を集約することで、空き家をこれから利用・活用したい希望者に紹介する取り組みです。戸建てだけでなく土地も紹介しています。



詳しくはHPへ

新婚世帯家賃補助金 [転入者に限りません]

対象者(全てに該当する人)

- 夫婦の合計年齢が70歳未満の新婚夫婦
- ※ただし、婚姻届の提出日において、夫婦いずれかが市外住民である場合、年齢制限は適応しない
- 婚姻届が受理されて3年以内の宮若市に居住している夫婦
- ※新婚世帯家賃補助金は、再婚でも対象です

対象となる住宅

- 新婚夫婦のいずれかが自己の居住の用に供するために賃貸借契約を締結した住宅

子育て世帯家賃補助金 [転入者世帯限定]

対象者(全てに該当する人)

- 就学前のお子さんを扶養し同居されている人
- 宮若市に転入してから3年以内の人
- 転入前の3年間が宮若市外住民であること

対象となる住宅

- 申請者が転入後、新たに民間賃貸住宅の賃貸借契約を締結し、居住を開始した住宅



詳しくはHPへ

03 TEIJYU SOKUSHIN

福岡市と北九州市まで約40分
アクセス

若宮インターを起点に、各方面にアクセスしやすいまち。



宮若市は、福岡市と北九州市の両政令指定都市のほぼ中間に位置し、九州自動車道を利用すると、両都市まで車で約40分でアクセス可能です。福岡・北九州方面への高速バスの停留所もあり、平日7時台には天神方面行きが、約14本も停車する好アクセスのまちです。
※詳しくはP29-30へ

04 TEIJYU SOKUSHIN

利用者登録で簡単予約
AIデマンドタクシー
(愛称 ふれタク)

AIを活用した先進的な取り組みです。



宮若市公共交通の見直しの一環として、「AIデマンドタクシー」を運行しています。路線バスと一般タクシー2つの要素を兼ね備えており、決められたルートではなく、予約に応じて乗客の乗降ポイントを柔軟に回りながら走る乗合運行です。事前に利用者登録をしておくことで、配車予約が可能になります。

配車予約はこちらから



宮若市公式LINE
※LINEのほか専用アプリ「MONET」からも予約できます

05 TEIJYU SOKUSHIN

気軽に住まい探し
空き家バンク

宮若市に住みたい人に空き家物件の情報を紹介します。



市内で増えている空き家の対策として、ホームページに空き家情報を掲載している「空き家バンク」。これは、空き家の賃貸・売却を希望する所有者から提供された情報を集約することで、空き家をこれから利用・活用したい希望者に紹介する取り組みです。戸建てだけでなく土地も紹介しています。



詳しくはHPへ

06 TEIJYU SOKUSHIN

新たな一歩を踏み出すあなたをサポート
創業支援

創業スクール等に参加し、市内で創業する人に対して、事業所開設費用や融資の利子を補助します。



宮若市新規事業所開設支援補助金
店舗や工場、事業所等を開設するためにかかる、新設・改装工事費や設備品の購入設置費の一部を、対象経費の2分の1、上限50万円まで補助します。

宮若市新規創業融資資金利子補助金
創業のために借り入れた融資にかかる、1年間の利子支払額の2分の1、上限5万円まで補助します。



詳しくはHPへ

Column

戦略的な定住施策で子育て世帯の定住を実現 新たな拠点整備から地域創生へ

定住人口の増加と活性化を目的に造成した住宅団地「光陵 WONDER! GARDENS」。これまで市では、民間賃貸住宅の家賃補助や定住奨励金などのソフト施策を展開し、子育て世帯への支援を通じて、その受け皿となる住宅団地の整備を進めました。

上・下水道を完備する都市インフラやゆとりある住環境、また光陵グリーンパークや幼・保育施設、小

学校が近接している子育てしやすい好条件から、約1年で全153区画を完売することができました。

平均世帯年齢が35.4歳と子育て世帯の定住が実現し、自治会組織が立ち上がった現在、コミュニティの拠点となる集会所の建設に向けて協議が進むなど、地域創生へのステップを歩み続けています。

